

— 七 章 —

はじめての  
宇宙の真理の読み方

先の絶対神 マウリサ

私は、この書に、  
宇宙の真理とはなに？  
はじめて聞いたという人、  
  
宗教や、哲学で聞いた事があるが  
何の事が分からない、知らない人、  
  
これから、勉強したいという人、  
むきに、分かりやすく、宇宙に正しく  
  
古の太古よりそれを創り、世界に与え  
導いて来た、我存在アルとしての立場  
から、解説していきたいと思っています。  
はじめての人向けではありますが  
嘘の多い人間の常識とは異なり本当の  
真実を伝え導くものとなりましょう。

では、早速、講義を始めましょう。

目には、泥棒、スッキリ

自分の小さい頃を思い出すと、今から半世紀前、私の小学校時代に、すでに、親や周りから、『目には目を、歯には歯を』という言葉が唱えられ、使われていたと思う。このハムラビ法典についての意味を教わり、『あ、そうなんだ、こういう意味なんだ、こういう時に使うんだ、このように復讐していいんだ、いつか自分も使いたい、スッ

キリしたい。』と思っていた。仕返しや、鬱憤晴らしに使うのである。57才となるまでに、このフレーズを何度唱えた事だろう。数え切れないほどだろう。ほとんどの日本人がその言葉の意味を知り、使ったこともあるだろうと思える。これも、人間の最大の難問であり、いろいろな嘘の情報も流れているため、私がここに、はっきりと真実を述べておこう。

まず、このお題目、『目には目を、歯には歯を』というものを唱え、それ相当の行為をすれば、本当に気持ち

スッキリするのだろうかを考えてみたい。

まず、このお題目を教わらず、知らないあなただとする。もしあなたが不幸にして周りから意地悪や、いじめと感じる行為を受けたとする。あなたは、相手に同じ苦しみや痛みを与える思いや行為を与え、すぐに直感的に復讐しよう、したいと考えるだろうか？

考えないのでは無いか！その発想を決定づける原因になるものは一切存在せず、復讐という言葉や、復讐したいと

思う気持ちは出てこない筈だ。なぜなら、気持ちとは、こころ、から、発する、生じるものであるからだ。こころの中には、その様なものは、最初から存在しないのである。

否、あなたは、『そんなことはない、その気持ちはあるぞ、スッキリしたいと思うぞ』と、異議を唱えるかも知れない。そんなあなたが居るかも知れない。では、その出所は何処にあったのか？それこそが、二十万年前に、ネアンデルタール人に宇宙人からアルが移植した左脳と前頭葉の働きなのであ

る。要らない事をしてと、怒るかも知れないが、この、怒るという行為も実は、こころから発せられたものではないのだよ。怒る事滢スッキリした、という図式を記憶に埋め込み、あなたを墮落させようとする左脳と前頭葉の行為〔注 1〕、主な働きなのだ。

少し複雑な図式もある。三段論法だ。

いじめの論理、

いじめる      滢      自分が優位

自分が優位   滢      優越感感じる

優越感感じる滢 スッキリした（項1）

あなた方人類のほとんどが、その図式や、類似した図式を多く左脳に入力されているのだ、あるいは、人生の過程で自分がインプットしているのだ。考えてもご覧、上の（項1）は、真理か？ 本当に正しいか？ 自信がある？

そう信じているだけではないのか？

真理ではなかろう、刷り込まれているのだらう。優越感を感じることと、スッキリするということとは、まったく無関係であらう。もともと関連性はないのだ。みなさんがスポーツの力や



歌の力があると主張するのと同じだ。  
去年、随分皆さんが言っていた事だ。  
刷込みは、あの脳内快楽物質、エンドロフィンの放出と結びつけており、その快楽の世界から抜け出せないでいるのだ。アルコール中毒、タバコ中毒の如く、この中毒の世界から抜け出すには、とても強い意思、決断力、実行力が必要である。そういう私は煙草をやめたが、完全にできるまで三度の失敗をした程に、人間には難しいと思っている。私も当時は、神には戻っていなかった故に！

人間には、その手段や、やり方を知らない故に、対応ができないケースが多いと思えるが、ここに神の方法を知りたい人に伝授しようと思う。

まず、

1) 図式の逆の図式を実際に描く、

次に、

2) 正しさを数回確認する、

最後に、

3) この図式を、こころと、左脳と、

前頭葉に書き加える、

のだよ。新しいルールとして、否定す

るルールを記述するのだ。新しいルー

ルほど、先に検索されるのだから。古い、あなたを墮落させるルールは、無効もしくは、削除されたと同様の働きとなる。ルールを記録する時には、左脳のここに、前頭葉のここに、と具体的な場所を、月面の表面のように、実際に行ったこと、見たことがなくても意識 / イメージできるように、どこでもいいから物質的な場所 / 形状 / 形態 / 形体をイメージすることが重要だ。

具体的であればあるほどよい。

なぜ？

そのように創っているからだ。具体的でない場合は、聞き返しのために、待ちが発生するのだ。あなたの返事を神は待っているのだ、がしかし、あなたには、否、ほとんどの人類には、待ち状態が理解できない故に、願いが適わない、となっているのだ。多くのものを手に入れているものに聴くがよい、そのもの達は、あなたより、より具体的に希望を神に伝えている筈だ。これも宇宙の真理なのだ。具体性がないと、永久に願いは適わない。そうだろう、家がほしい、車がほしい、嫁がほしい、と願うだけでは、いったい、ど

んなもの、例えば、大きさや、色や、  
タイプなどが、分からねば、あなたが  
営業マンであっても、どんな？、と聞  
き返すことだろう？

だから、あなたでも、待ち状態になる  
だろう？

はっきりとしないのだから。

神のこころと、自分のこころを常に置  
き換えて見ること、これを慈悲、とい  
うが、この慈悲こそが一番重要なのだ  
よ。仏教で、仏陀 / 釈迦の時に皆に伝  
えたことだ。慈悲を、やさしさと訳し  
たり、思いやりと訳したり、情けと訳

したりするが、全く違う。慈悲とはそういうものだ。

〔注 1〕 実は、墮落させようとする中で、うまく進んで行く事で、徳が飛躍的に高くなる。 そのための行為であり、悪党が悪いことをしているのではない。 もちろん、神 / 主の設計である。

これもすべてが真実であると告げる。